

さいとう眼科の

後発白内障 レーザー治療

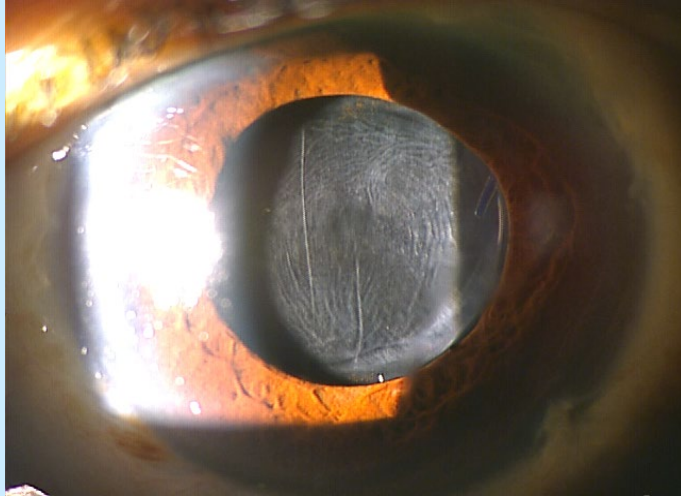
*** 後発白内障とは ***

白内障手術で眼内レンズを入れるときには、
水晶体を包んでいる袋の中(透明)に眼内レンズを入れますが、
術後数ヶ月から数年でその袋が濁ってくる場合があります。
これを後発白内障といいます。

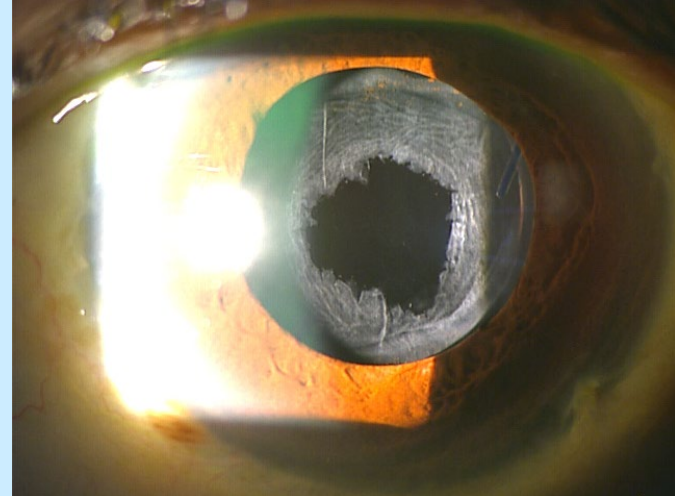
レーザー治療

眼内レンズの裏側にある濁った袋の部分を
レーザー光線で丸く切り取って濁りの無い状態にします。
これはレーザー後発白内障切開術と呼ばれ、

入院せず外来通院のみで安全に行うことができます。



後発白内障



レーザー切開術後



YAGレーザー手術装置

レーザー照射中は目に光が見えたり、ぱちぱちと音がしますが、痛みはほとんど感じません。
切り取る大きさによって、十数発から数十発の照射を行います。
全体で、5～10分程度です。

当院にて行うことができます。